

株式会社 ベルニクス



代表取締役社長
鈴木 正太郎

埼玉県
さいたま市南区根岸5-7-8

1978年(昭和53年)設立
TEL 048-864-7733

<http://www.bellnix.co.jp/>

エレクトロニクスの心臓
の電源装置で世界に貢献

航空機や医療用機器向け高機能電源装置で培った技術によって、最高水準の安全性が要求される原子力発電所の制御棒センサ用高低圧電源の大半を供給。

独自開発の高機能電源装置で世界に貢献

産業用電源装置を製造・販売する同社では、独自の低ノイズ・高絶縁・超小型化実装技術により、高周波スイッチングレギュレータ方式を応用した高信頼性、長寿命、高効率の直流安定化電源と世界最小、高速応答特性のDC-DCコンバータ(直流電圧変換器)、電源制御用のMCM(マルチチップモジュール)ICを製造している。同社の製品は、高い安全性・信頼性が要求される電車の自動列車停止装置(ATS)、原子力発電用制御棒センサに使われるデジタル制御高低圧電源のほぼ大半を供給するなど、他社の追随を許さない独創的な商品開発を進めている。また、FPGA(プログラミングのできるLSI)など最新のICを安定駆動できる世界最高応答速度のPOL(Point of load)DC-DCコンバータでは世界の電源市場をリードしている。

世界の先端科学にも大きく貢献

同社は、国産で初めて素粒子(トックオーク)研究用の高圧ディストリビュータを開発し、欧州原子核研究機構(CERN)、高エネルギー加速器研究機構(KEK)などに供給するなど、世界最先端の科学技術の進歩に大きく貢献している。

電源装置で独自の世界戦略

同社は、原子力・火力発電用電源装置のほか、特殊用途のスペースシャトルや航空機搭載のビデオシステム用電源、レーダー用高圧電源、超音波診断装置用など医療機器用電源、防災無線、無線通信用電源、携帯電話などの基地局電源など、社会のあらゆる電源装置に關与する独自の世界戦略により世界市場を席巻している。特に、超高速応答型のDC-DCコンバータでは、世界の主要半導体メーカーの推奨を受け確固たる地位を築いている。また、RoHS指令など環境問題、有害物質の削減、電源の効率を上げてエネルギー消費削減にも取り組んでおり、「世界のベルニクス」を目指している。



超小型・超高速応答POLDC-DC
コンバータ BSVシリーズ



中高圧DC-DCコンバータ
MHVシリーズ



高精度高電圧電源 HPSシリーズ